

麗か	壇 うららかや競馬なき日の競馬場 壇 麗かや競馬なき日の競馬場	2024. 9. 29	炎帝	壇 炎帝は西の館に長居して 壇 西方にまだ炎帝の背中見ゆ 壇 西方にまだ炎帝がこちを見ゆ 壇 西方にまだ炎帝がこちら向き 壇 西方の炎帝がまだこちら向き 壇 西の空炎帝がまだこちら向き	2024. 9. 29 2024. 9. 30 2024. 9. 30
石鯨玉	壇 石鯨玉性善説を広めよと 壇 石鯨玉性善説を広めよう	2024. 8. 24 2024. 9. 30			
桜餅	壇 城下町門前町や桜餅	2024. 9. 29			
種蒔	壇 種蒔いて水撒いて草餅も食うて 壇 種蒔いて水撒いて草餅を食うて	2024. 9. 30	夕立	壇 夕立に島々消ゆる船の旅 壇 夕立を抜けて港はまだ見えず	2024. 9. 29
蜂	壇 蜜蜂と共に旅する人、、、 壇 蜜蜂と共に旅する一家族 壇 蜜蜂と共に旅して老いし人 壇 蜜蜂と共に旅から旅へかな	2024. 9. 22	夏期講座	壇 君付けもさん付けも夏期講座かな 壇 指名する呼称むづかし夏期講座 壇 指名時の呼称むづかし夏期講座 壇 敬称の難しきかな夏期講座 壇 夏期講座呼ぶ敬称の難しき 壇 老若の老の清しき夏期講座	2024. 9. 24 2024. 9. 28 2024. 9. 29
			プール	壇 水音の激しきプール開きかな	2024. 9. 13
			葉桜	壇 学校に新しき友花は葉に 壇 花は葉になりたるころや友を得て 壇 花は葉に学校に友新しき 壇 花は葉に学校に友得たりけり	2024. 9. 27 2024. 9. 28 2024. 9. 29

秋の夜	壇 おのづから鼓動と呼吸秋の夜	2024. 8. 24	蚯蚓鳴く	壇 純粹の肉声として蚯蚓鳴く	2024. 7. 17
	壇 おのづから鼓動と呼吸夜の長し			壇 絞り出すやうな肉声蚯蚓鳴く	2024. 8. 5
	壇 怠らぬ鼓動と呼吸夜の長し	2024. 9. 28		壇 捻り出すやうな肉声蚯蚓鳴く	
	壇 長き夜の鼓動と呼吸怠らず			壇 捻り出す肉声を聞け蚯蚓鳴く	2024. 8. 6
	壇 秘かなる鼓動と呼吸秋の夜	2024. 9. 29		壇 絞り出す肉声聞けと蚯蚓鳴く	
秋の空	壇 大空の酸素と窒素春の雪	2024. 9. 1		壇 肉声を畏みて聞け蚯蚓鳴く	
	壇 大空に酸素と窒素春の雪			壇 肉声を心して聞け蚯蚓鳴く	
	壇 大空は酸素と窒素春の雪			壇 肉体の肉声を聞け蚯蚓鳴く	
	壇 澄み渡る酸素と窒素秋の空	2024. 9. 28		壇 絞り出す肉声を聞け蚯蚓鳴く	
露	壇 燃えるゴミに帽子ありけり秋の暮	2024. 6. 28		壇 聞くならば肉声が良い蚯蚓鳴け	
	壇 燃えるゴミに帽子入れたる秋の暮			壇 蚯蚓鳴け肉声ならば聞いてやろ	
	壇 燃えるゴミに帽子入れたる秋の朝			壇 蚯蚓鳴け恋も愁ひも聞いてやろ	
	壇 燃えるゴミに帽子入れけり露けしや			壇 蚯蚓鳴け恋の愁ひも聞いてやろ	
	壇 燃えるゴミに帽子入れけり初時雨			壇 蚯蚓鳴く恋の愁ひもありぬべし	2024. 9. 28
	壇 燃えるゴミ袋に帽子初時雨	2024. 6. 29		壇 蚯蚓鳴く恋の愁ひも聞いてやろ	
	壇 燃えるゴミの中に帽子や初時雨			壇 蚯蚓鳴く恋の愁ひもほつほつと	2024. 9. 29
	壇 燃えるゴミの中に帽子が初時雨			壇 身をよぢる恋の話や蚯蚓鳴く	
	壇 燃えるゴミの中の帽子よ初時雨			壇 蚯蚓鳴く恋の愁ひもほろほると	
	壇 燃えるゴミの中なる帽子初時雨			壇 蚯蚓鳴く恋の愁ひに身をよぢり	
	壇 燃えるゴミ袋の帽子初時雨				
	壇 燃えるゴミとなりたる帽子初時雨				
	壇 燃えるゴミとなりし帽子や初時雨				
	壇 燃えるゴミとなりし帽子も初時雨				
	壇 燃えるゴミと決りし帽子初時雨	2024. 7. 1			
	壇 燃えるゴミに出されし帽子初時雨	2024. 7. 2			
	壇 燃えるゴミと書かれし袋冬帽子	2024. 7. 4			
	壇 燃やせるゴミと書かれし袋冬帽子				
	壇 燃やせるごみ専用袋冬帽子				
		壇 燃やせるごみ専用袋露に濡れ	2024. 9. 28		
流れ星	壇 行く春や空に消えゆくエアメール	2024. 9. 29			
	壇 行く春と空に消えゆくエアメール				
	壇 行く春と空の彼方へエアメール				
	壇 流星の豊かなる夜をエアメール				
	壇 流星のあまたなる夜をエアメール				
	壇 流星のゆたかなる夜をエアメール				
天の川	壇 真つ暗な回送電車天の川	2024. 9. 11			
敬老の	壇 冷水は老人のもの敬老日	2024. 9. 29			

大寒	壇 大寒の甘く黄色く卵焼	2024. 9. 29	年忘	壇 うつぶんはうつふんに似る四月馬鹿	2024. 9. 29	
	壇 大寒の甘く黄色の卵焼			壇 鬱憤に隣るうつふん四月馬鹿		
	壇 大寒の甘く柔らか卵焼			壇 うつぶんはウッفنに似る四月馬鹿		
	壇 大寒の甘く柔らかな卵焼			壇 鬱憤はウッفنに似る四月馬鹿		
	壇 大寒の黄金を伸べし卵焼			壇 鬱憤に隣るウッفن四月馬鹿		
	壇 大寒の黄金仕立の卵焼			壇 鬱憤に隣るウッفن年忘		2024. 9. 30
	壇 大寒や黄金仕立の卵焼			壇 鬱憤のとなりウッفن年忘		
	壇 大寒や甘き黄金の卵焼			壇 鬱憤とうつぶん並ぶ年忘		
	壇 大寒や黄金の甘き卵焼					
	壇 大寒や砂糖の利きし卵焼					
	壇 大寒や砂糖たつぷり卵焼					
	壇 大寒の大根おろし卵焼			2024. 9. 30		
	冬の月	壇 月見ヶ丘海浜公園寒月下	2024. 9. 23			
木枯	壇 木枯の吹き来る方へ離陸かな	2024. 9. 28				
	壇 木枯の吹き来る方へ離陸せり					
時雨	壇 木枯や曲り集まるジャンクション	2024. 9. 28				
	壇 時雨るるや灯点し頃のジャンクション	2024. 9. 29				
	壇 時雨るるや灯しごろのジャンクション	2024. 9. 30				
	壇 しぐるるや灯しごろのジャンクション					
初雪	壇 初雪を半日で消す真夜の雨	2024. 9. 24				
	壇 初雪のあへなく消ゆる真夜の雨					
	壇 初雪を半日で消す雨の夜					
	壇 初雪を半時で消す雨の夜	2024. 9. 25				
	壇 初雪を半時で消す夜の雨					
	壇 初雪の雨に消えゆく小半時					
	壇 初雪の雨に消さるる小半時					
壇 初雪の雨に消さるるまでを見て	2024. 9. 29					
白鳥	壇 腸の重たさうなる白鳥が	2024. 7. 8				
	壇 腸の重たき白鳥が浮ぶ					
	壇 白鳥の腸重く浮ぶなり					
	壇 白鳥の腸重き浮力かな					
	壇 白鳥の腸重く着水す					
雪折	壇 雪折の見事な枝を生けてある	2024. 6. 8				
	壇 雪折の大きな枝を生けてある	2024. 6. 21				

新年	壇 多段式ロケットのごと年新た	2024. 9. 30
稲積む	壇 楽しさをさらに重ねて寝積まむ 壇 めでたさの稲を重ねて寝積まむ 壇 稲積むという正月の隠し玉 壇 寝積むという正月の隠し玉/誤用	2024. 9. 30
乗初	壇 乗らず見る山裾をぬふ初電車 壇 乗らず見る山裾を縫ふ初電車	2024. 9. 30
初夢	壇 初夢に会ふ誰彼の懐しく 壇 初夢に会ふ誰彼の懐しき 壇 初夢にあふ誰かれのなつかしき 壇 初夢にあふ誰かれの懐しき	2024. 9. 30
俎始	壇 ガスの火のなくて電気の初厨 壇 ガスの火はあらず電気の初厨 壇 ガスの火のあらず電気の初厨 壇 ガスの火を排し電気の初厨 壇 ガスの火の見えず電気の初厨 壇 ガスの火をやめて電気の初厨 壇 ガスの火を電気に替へて初厨	2024. 9. 30